

モイ！

ヘンリクソン・アルミと申します。缶でもホイ
ルでもありませんが、「アルミ」と呼んでくだ
さい。2022年8月から、北海道庁国際課で国
際交流員（CIR）として勤務しています。



「英語圏の国際交流員」として雇用されてい
ますが、出身はフィンランドです。故郷はフィンランドの元首都トゥ
ルクの近くにある、ミュナマキという小さい町です。大学入学後は、
東フィンランドのヨエンスー市で7年間暮らしました。「ヨエンスー」
には「河口」という意味があるので、もちろんきれいな川があります
し、街並みは緑が豊かです。

私は、北海道大学の交換留学生として2017年の秋から1年間、北海
道で過ごしました。その後、フィンランドに帰りましたが、再び日本
で生活したかったことから、JETプログラムに応募し、2019年の夏、
道北の浜頓別町でALT（外国語指導助手）の仕事を始めました。2020
年4月にお隣の枝幸町に引っ越し、合計3年間を海風の強い宗谷地
方で暮らしました。田舎出身なので、自然に囲まれた平和な生活を楽
しむことが出来て良かったです。

これからは母国フィンランドの魅力を皆さんに伝えつつ、日本で一
番フィンランドに似ている北海道のことをもっと知りたいと思っ
ています。どうぞよろしく願いいたします。